



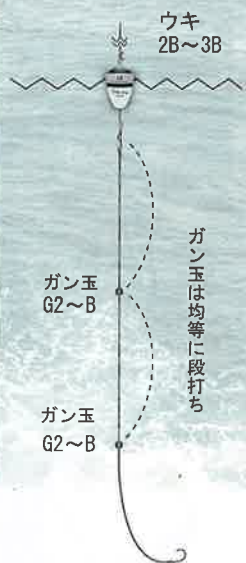
潮がさア～
こんな感じで瀬に
突き当たるのよ～

— 編集部より —

お断りしておきます。けっしてお酒が入
ってる訳ではありません。その場のステー
ジに立ってクロ釣りをイメージしながら本人
は大真面目。極々、自然体でやっています。



当て潮の仕掛け



ウキは2B~3Bを使用する。軽いオモリ負荷
の軽いウキだと仕掛け立ちさせるのが困難。

深ダナを狙いすぎるとク
ロに素通りされる場面も。

2ヒロダナから仕掛け立
ちさせて矢引き程度ずつ
タナを落としてクロの食
いダナを探る。



当て潮の時はハリスにガン玉を段打ちして仕掛け立ちを優先する。また、釣
りダナを深く入れすぎないことが条件。当たり潮が発生したら、2ヒロダナ
程度から仕掛けを入れて、エサの有無により矢引き程度ずつ釣りダナを下げ
ながらクロの食いダナを探るようにする。

『湧き潮』でクロを釣る

編集部

次にですが、本流の強
い海域とかで潮流どうしがぶつ
かったり、入り江の奥まった所
などで発生したりする『湧き潮』
と呼ばれる潮流現象があります
よね、そんな所ってどんな感じ
で、そして、どんな仕掛けでクロを
狙ってますか？

野間氏 その『湧き潮』というが、
その形状は海面に潮が湧き上
がってくる所を言ってるわけね!
よく離島などに遠征すると、潮
切れのいい大ワンドとか入り江
の中央付近、海底のシモリ根の
起伏が荒い所とかでもよく発生
したりするんだけど、もちろん、
身近な沖磯周りの小さな離れ瀬
がランダムに並んでいるような

所とかでも潮どうしがぶつかっ
てきたりする。
ポコンポコンて潮が湧き上がっ
てきたりする。

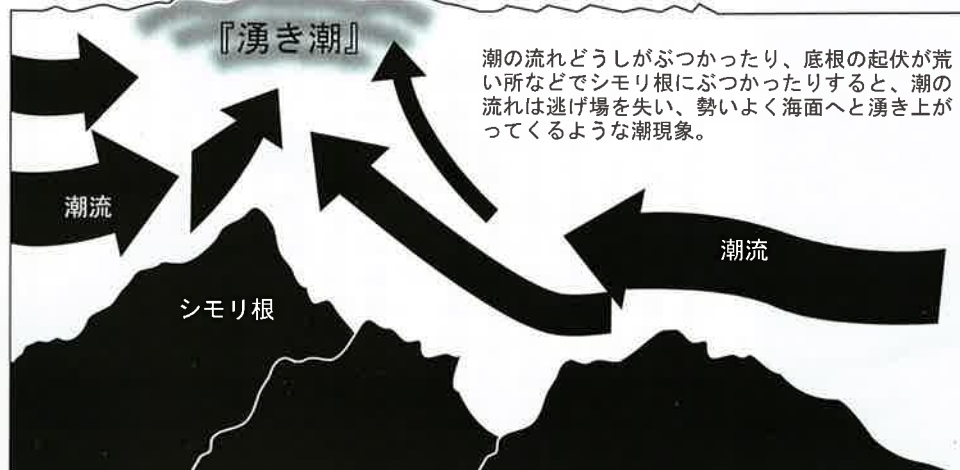
ベタナギの海面上にボワンッ
て感じで潮が湧き上がってでき
る『鏡(カガミ)潮』も同じよう
な現象だよ。

その『湧き潮』も海底の形状
がどうなっているかによってク
ロが釣れるか釣れないか!? 潮
どうしがぶつかってできるとこ
ろは比較的オナガが多かったり、
海底の起伏が荒いところは地グ
ロ(口太グレ)の型のいいのが釣
れることがよくある。

ここでのクロ狙いは、仕掛け
の浮き上がりを抑えることをま
ず心掛けること。釣りダナをし

『湧き潮』

潮の流れどうしがぶつかったり、底根の起伏が荒
い所などでシモリ根にぶつかったりすると、潮の
流れは逃げ場を失い、勢いよく海面へと湧き上
がってくるような潮現象。



っかり決めて、どのタナでクロ
が喰ってくるかというのをイチ
早く知る事が大事なことだなア。
タナもだし、ハリスに付けたガ
ン玉の上げ下げでもいい。また、
潮下に打ち込んだマキエが『湧
き潮』のゾーンで効果を発揮し
ているかっていうのも大事なこ
とだし。それらが噛みあって一
つの釣りパターンが成立する。